



病児保育園 令和3年 5月号

# セカモゲ通信

世界ちゃんとうモゲル丸先生の元気なクリニック

みどりのさわやかな季節となりました。この時期は「5月病」という言葉があるように、新生活の疲れが出て体調を崩しやすくなります。早寝・早起きを心がけ、朝ごはんをしっかり食べて健康な心と体を作りましょう。

## こどもの日

5月5日は「こどもの日」として祝日に制定されていますが、本来この日は「端午の節句」です。端午の節句は五節句の1つで男の子の節句です。この日は家々にこいのぼりを立て、ちまきや柏もちなどを食べて祝います。よもぎやしょうぶを邪気払いのまじりに用いることも、ちまきを食することも中国の風習です。日本へは平安時代に伝わりました。貴族の間で取り入れられ、次第に民間に広がっていききました。

しょうぶ…昔から薬草とされ、邪気や病氣、災難よけとして伝えられてきました。浴槽につけて、しょうぶ湯にしたり、また銚子に添えてしょうぶ酒にしました。

ちまき…中国の聖人・屈原の忌日が5月5日にあたり、その姉が早うために作ったのが始まりといわれています。もち米やうるち米で作る茅や笹で巻いて蒸します。

柏もち…柏は新芽が出ない限り古い葉が落ちないことから、家が絶えない、後継者が絶えることがない、という縁起の良い木と考えられてきました。柏の葉は香りが強いので、邪気を払うと言われています。



## \*春先のかぜ\*

まだ朝夕は気温が低く、日中との気温差が大きいため、かぜをひいてしまう子どもが多くなっています。環境の変化で緊張が続き、心身ともに疲れがたまっているのかもしれない。初めて集団生活に入ったお子さんは特にうちでゆったりと過ごしていただきたいね。

かぜかな?と思つたら…

- \* 体を温かく保つ
- \* 十分な睡眠と栄養を取る
- \* 栄養のある物を食べる
- \* 水分補給を心がける

熱がなくても咳や鼻水が出る時は体調が不安定です。安静にして過ごしましょう。

POINT!



## \* 昌 \*

子供の日に向けてセカモゲでもこいのぼりの製作を楽しみました。



月齢に合わせてクレヨンを使ったり、シールを貼ったり…少し月齢の高い子どもたちは、「かわいいのがいいよ」や「かっこよくする〜」と楽しくおしゃべりしながら作り上げました。みんなの思いが詰まった個性豊かなこいのぼりたちがセカモゲの壁を元氣いっぱい泳いでくれています。

## 今月のお知らせ

5月14日(金)、15日(土)はクリニック休診のため、休園です。ご迷惑をおかけしますが、よろしくおねがいいたします。

セカモゲ☆インスタ



セカモゲ☆HYD



## セカモゲ

病児保育園  
〒500-8358 岐阜県岐阜市六条南2丁目8番20号  
TEL058-216-3745 FAX058-216-3751

BYOJISEKANADGE